

# 平成 30 年度 生涯スポーツ実践センター事業計画書

生涯スポーツ実践センター長 北村尚浩

## I. 年度計画・目標

1. 総合型地域スポーツクラブなど地域スポーツのプラットフォームの形成のための支援を行う。
2. PALS (Promotion of Active Life Style)、CASE (Community Activation through Sporting Events) 及び TASS (Top Athlete Support System) プロジェクトの研究成果を生かして地域社会との連携・協力の下、運動による身心の健康の保持推進や競技力向上に関する研究を推進し、その結果を情報発信する。

## II. 事業計画（各事業の主担当者名／実施期間）

### 1. 教育プロジェクト

- ① 健康づくり運動指導者養成プロジェクト（平成 26 年度～継続事業）【年度計画 1】

### 2. 研究プロジェクト

- ② 地域におけるスポーツ振興に関する調査研究（平成 28 年度～継続事業）【年度計画 2】
- ③ 生活環境と身体活動に関する調査研究（平成 27 年度～継続事業）【年度計画 2】

### 3. 社会連携・社会貢献関係プロジェクト

- ① 生涯スポーツ振興における総合型地域スポーツクラブ支援（平成 22 年度～継続事業）【年度計画 1】
- ② 鹿児島県内の自治体への出前健康づくり教室（平成 28 年度～継続事業）
- ③ 大隅地域の住民を対象とした健康づくり運動・スポーツ教室（平成 28 年度～継続事業）

### 4. その他

- ① 生涯スポーツ実践センター協力者会議（平成 13 年度～継続事業）【年度計画 2】
- ② 生涯スポーツ実践研究年報の発刊（平成 13 年度～継続事業）【年度計画 2】
- ③ 貯筋研究プロジェクトへの協力

## III. 予算計画

生涯スポーツ実践センター経費 1,465,000 円（平成 29 年度の 1%減）

区分	金額	算出内訳
謝金	130,000	講師謝金 (@10,000×2 時間×5 名) 講師謝金 (@10,000×1 時間×3 名)
旅費	790,000	鹿屋-徳島 80,000 円×2 回 鹿屋-鹿児島県内 50,000×8 回 鹿屋-鹿児島県内 10,000×3 回 東京-鹿屋 100,000 円×2 回
消耗品費	276,000	インクトナー、用紙等
印刷費	150,000	研究年報作成
賃金	90,000	調査・事業補助者 (@900 円×50 時間×2 人)
行事費	5,000	協力者会議
その他	24,000	電波利用料、雑費